

公 表 日

令和 2年 3月 25日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	筑後川水系赤谷川流域砂防計画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 松木 洋忠 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	令和 2年 3月 25日
契約業者名	筑後川水系赤谷川流域砂防計画検討業務砂防・地すべり技術センター・建設技術研究所設計共同体
契約業者の住所	東京都千代田区平河町2-7-5
契約金額	39,930,000円(税込み)
予定価格	39,963,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	筑後川河川事務所 九州北部豪雨復興出張所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 2年 3月 26日
履行期間(至)	令和 3年 3月 19日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 筑後川水系赤谷川流域砂防計画検討業務
2. 履行場所 筑後川河川事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：東京都千代田区平河町二丁目7番5号
会社名：筑後川水系赤谷川流域砂防計画検討業務
砂防・地すべり技術センター・建設技術研究所設計共同体
電 話：03-5276-3271
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、赤谷川流域を対象に過年度に策定された砂防基本計画、災害復旧事業による施設整備の状況、河川整備計画や復興計画等の関連事業計画の内容、災害後の土砂動態モニタリング結果などをふまえ、直轄砂防事業の効果について評価したうえで、短期的、中期的な整備計画の検証、見直しを行うものである。
 - 2) 業務の内容
・砂防基本計画の検討
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を31者が入手（ダウンロード）し、5者から参加表明書が提出され、5者が参加資格を有していた。
参加資格を有する参加表明書提出者のうち技術提案書の提出者として5者選定し、3者から技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。
特に評価テーマの「赤谷川流域の砂防事業における事業効果を検討する際の留意点について」に対する技術提案について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 地域防災調整官